1 説明会 次第

(O) 当日説明、当法人の活動内容説明等(14:00~14:10)

<u>第一部 京都知恵産業創造の森実施事業(14:10~15:00)</u>

- ①スマート社会実装化促進事業(14:10~14:20)
- ②中小事業者の高効率機器導入促進事業(14:20~14:30)
- ③自立的地域活用型再生可能エネルギー設備等導入補助事業(14:30~14:40)
- ④省エネ·節電·EMS診断事業(14:40~14:50)

質疑応答 (14:50~15:00) ⇒ 休憩(15:00~15:10)~

<u>第二部 その他の産業支援機関が実施する事業の説明(15:10~16:20)</u>

- ①経済産業省近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業·情報政策課(15:10~15:20)
- ②環境省近畿地方環境事務所 地域循環共生圏・脱炭素推進グループ(15:20~15:30)
- ③ (公財) 京都産業21 (15:30~15:40)
- ④京都府 商工労働観光部 労働政策室(15:40~15:50)
- ⑤京都府 総合政策環境部 脱炭素社会推進課(15:50~16:00)
- ⑥ (一社) 京都府産業廃棄物 3 R支援センター (16:00~16:10)
- ⑦京都府地球温暖化防止活動推進センター(16:10~16:20)

3 質疑応答について

- ◆ 質疑応答のタイミング
 - (1) 当法人事業(前半)については、すべての説明が終わってから、まとめて質疑応答。
 - (2) その他機関の事業(後半)については、各機関ごとに質疑応答。
- ◆ 質疑応答の方法 (「<u>挙手」</u>で受付します。)
 - (1) 口頭での質問
 - ①画面下段の「挙手」機能を選択して『少挙手。
 - ②事務局が質問者のミュート解除後、口頭で質問。
 - ③講師が回答。
 - ④回答後、質問者をミュート状態に戻します。

ザル合。 チャットでの質 問は、不可と します。



質問が多数の場合は、説明会のなかで全て回答できない場合があります。その場合は、改めて、説明会終了後に、以下の方法でご質問ください。

- ◆ 説明会終了後の質疑について
 - (1) 当法人事業

〇問合せフォーム: https://chiemori.jp/smart/r5hojyokin_contact

〇電 話:075-353-2303

- (2) 他機関事業
 - ○各機関にお問合せください。

令和5年度補助事業等公募説明会 ~製品開発・生産性の向上・省エネ・再エネに向けて~





令和5年5月 -般社団法人京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部

1. オール京都体制による「京都知恵産業創造の森」が設立

■ 平成30年11月に、京都産業エコ・エネルギー推進機構、京都産学公連携機構、 京都産業育成コンソーシアムの3者が一体化し、京都知恵産業創造の森が設立。

【目的】 知恵の交流と融合により新たな価値の創造を図るとともに、 産業施策を戦略的に推進し、京都経済の発展と活性化に資する。

H20年7月 京都産業 工工推進機構 H25年3月 (一社) 京都産業 エコ・エネルギー 推進機構へ 体 京都産学公 化 連携機構

京都産業育成

コンソーシアム

 H30年11月

 (一社)京都知恵産業創造の森へ

 京都府
 京都市

 京都商工会議所
 京都工業会

オール京都体制による総合支援拠点に スマート社会の実現へ

2. 「京都知恵産業創造の森」の5つの役割と4つの機能

5つの役割

- スタートアップの創出及び成長支援の推進
- オール京都による**産学公連携**の 推進
- 3. スマート社会等の実現に向けた 取組みの推進
- 4. 多様な主体との連携による効果 的な**産業人材育成**の推進
- 5. 交流と協働の促進に向けた取り組みの推進

4つの機能

I 窓口機能

Ⅱ 支援機能

Ⅲ 周知·啓発 機能

IV 連携機能

【 I 窓口機能】スマート社会推進部の主な取組について

【ホームページの窓口機能】

- 当法人で行う各種補助事業や、イベント・セミナー等に関する情報の窓口を設置。
- 府内各支援機関が実施する中小企業等が活用できる環境・ICT分野への支援策を目的別に 一覧にして紹介。
- ・ 京都スマート社会推進連携会議(後述)参画機関へのアクセス情報を集約して紹介。

			京都スマート社会推進連携	会議	参回	画機関	等 支援策一覧	
目的	実施機関/事務局 ▼	番号	事業名▼	環境	I C T	種別▼	簡単	な概要・上限額・補助率等(
0	近畿地方環境事務所 /近畿経済産業局	01	カーボンニュートラル入門書	•		手引き	カーボンニュートラル達	成に向けた取組をステップに
相談	近畿地方環境事務所	02	<u>中小規模事業者のための脱炭素経営ハンド</u> ブック - 温室効果ガス削減目標を達成する ために - Ver.1.1	•		手引き	中小企業における中長の計画への取りまとめ	
勉	経済産業省	03	地球温暖化・省エネルギーに係る記事	•		記事	地球温暖化・省エネバ	
強した	京都府	04	建築物脱炭素化推進事業(京都府ZEBアド バイザー派遣事業)	•		相談	京都府の委託を受けた し込みがあった府内中 入に向け、相談・助言	7
l)	京都府	05	<u>情報セキュリティ専門家派遣事業</u>		•	相談	無料で専門家を派遣 ' を実施 ・無料	HPのQRコード

【Ⅱ 支援機能】スマート社会推進部の主な取組について(企業様への支援策)

個人事業主

ベンチャー企業

中小企業

学校法人等

(一社) 京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部

(1)製品開発・生産性の向上を図る支援(補助事業)

- 超スマート社会の実現に向け、<u>I o T・A I 等を活用して、新たなサービスや技術開発を</u> 行う事業を支援。
- <mark>製造現場のイノベーション</mark>を推進するため、エネルギー消費量や生産計画等の見える化に よる改善を踏まえ、スマートファクトリーの導入による<mark>生産性の向上を図る事業</mark>を支援。

(2) 省エネ・再エネ・節電対策への支援(補助・委託・診断事業)

- 温室効果ガス削減のための<u>省エネ施設等(照明、空調、ボイラー等)の改修</u>に要する経費の一部を補助。
- 自家消費を目的に再生可能エネルギー設備及び効率的利用設備(蓄電池・EMS) の新設・増設に要する経費の一部を補助。
- 工場、店舗等に専門家を無料で派遣し、エネルギー使用状況の診断を実施。

(3) 製品認定・ネットワーク形成への支援(認定事業・会員制度)

- エコ・省エネの取組や、A I や I o T 等を活用したスマートシティの推進に資する製品・サービスを「<u>京都スマートプロダクト」として認定</u>。
- エコ・エネルギー産業の創出をめざす企業等が入会する「<u>京都エコ・エネ交流クラブ」</u>でのネットワーク形成等による情報発信を実施。

【Ⅱ 支援機能】スマート社会推進部の主な実績について(R4までの実績)

個人事業主

ベンチャー企業

中小企業

学校法人等

(一社) 京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部

(1)製品開発・生産性の向上を図る支援(補助・委託事業)

01スマート社会実装 化補助(H25~) 累計 **56件** 02スマートファクトリー 促進補助(H26~R4) 累計 76件 03DXファクトリー 推進人材育成(R4~) 雇用の創出 **56名** (1)累計132件56名

(2) 省エネ・再エネ・節電対策への支援(補助・委託・診断事業)

03京-VER創出促 進補助(H23~)

累計 266件

04京都市中小事業者省工 ネモデル実施事業(R3,4) 累計 6件 05自立型再エネ設備 補助(H27~) 累計 **74件**

(2)累計711件

06 E M S 診断事業 (H23~)

累計 365件

(3) 製品認定・ネットワーク形成への支援

07京都スマートプロダ クト認定(H20~)

累計 143件

08京都エコ・エネ 交流クラブ会員 846団体 (3)累計989件・団体

【 Ⅲ 周知・啓発機能】京都スマートプロダクト認定

- 京都府内に事業所において、<u>自社製品等として製造の全部又は一部を行っている</u> エコ・省エネの取組や、AIやIoT等を活用したスマートシティの推進に資する製品・ サービスを「京都スマートプロダクト」として認定し、支援する事業。
- 平成20年度から事業を実施。令和4年度の認定実績は全10件。 (詳細) https://chiemori.jp/smart/smartproduct/year/y2021
- ◆ 対象
- 中小企業者、有限責任事業組合
- ◆ 募集期間
- R4.9.1~R4.10.21
- ◆ 対象製品等
- 製品等の製造や使用の段階において<u>環境</u> <u>負荷が低くエコが認められる製品等、又は</u> <u>製品等を製造する機械装置</u>

- ◆ 認定後の支援
- ・販路拡大を支援
- >パンフレット掲載
- >当法人HP掲載
- >メディア露出、など



【Ⅲ 周知・啓発機能】スマート産業人材育成セミナーの開催

- 厚生労働省「地域活性化雇用創造プロジェクト」事業(京都の未来をつくる「DX人 材育成×産業創発」プロジェクト(スマートファクトリー推進人材))に参画 ■ 専門コーディネーターによる伴走支援及び人材育成、新規雇用促進
- - 令和3年度実績
 - ○スマート産業人材育成支援事業(AI/IoT分野)セミナー、案件相談会 ⇒5回開催(共催含む)、218名参加
 - <u>〇スマート産業人材育成支援事業(生産性向上分野)セミナー</u>
 - ⇒ 1回開催、31名参加
 - 〇スマートインフラ関連セミナー等
 - ⇒ 2回開催、82名参加
 - 令和4年度実績
 - ○DXファクトリー解説セミナー
 - ⇒2回開催、59名参加





【Ⅲ 周知・啓発機能】京都エコ・エネ交流クラブ会員

- 企業会員(約850社) 「エコ化・省エネ化の推進」と「エコ・エネルギー産業の創出」をめざす企業
- 支援機関会員(約50団体) 産業団体、研究機関、大学、行政、NPOなど

対象 企業 産業団体 研究機関 大学 行政 NPO等

会員特典

- メールマガジンにて、 補助金やセミナー等 の情報を提供します
 - 当法人HPにて 会員名を掲載します

募集期間 通年募集 ※入会金&年会費無料

申込フォーム他



当法人のHP

会員申込はこちらから



支援・補助事業 イベント・セミナー

京都スマートプロダクト (京都エコスタイル製品)

エコ・エネ交流クラブ 公表データ



Home / 京都エコ・エネ交流クラブ (KEC)

京都エコ・エネ交流クラブ(KEC)

会員の種類 <入会無料>

企業会員

「エコ化・省エネ化の推進」と「エコ・エネルギー 産業の創出」をめざす企業(京都府外の企業も入会

支援機関会員

産業団体、研究機関、大学行政、NPOなど(京都府 外の機関も入会いただけます)

- 京都エコ・エネ交流クラブ

京都エコ・エネ交流クラブ入会用

会員一覧

【IV 連携機能】国・府内機関との連携会議

京都知恵産業創造の森では、環境・ICT分野を中心に、京都府内の中小企業等 支援機関(下記15機関様)との情報共有・連携強化を進めるため、「京都スマー ト社会推進連携会議」を開催。

環境

ICT

個人事業主

ベンチャー企業

中小企業

etc...



京都商工

会議所

京都府商工

会連合会

京都知恵産業創造の森 (本会議の事務局)

> 関西文化学 術研究都市

> > 推進機構

京都産業 2 1

京都府中小

企業団体

中央会

京都府テレ ワーク推進 センター

温暖化防止

京都工業会

京都高度 技術研究所

京都府産業 廃棄物3R 支援センタ-

京都府

情報共有

連携強化

京都府地球

活動推進

センター

経済産業省 近畿経済 産業局

環境省 近畿地方 環境事務所

中小企業基 盤整備機構

京都市

【当法人の各種施策案内について】

補助金のご案内



製品認定の ご案内



メルマガ会員の ご案内





一般社団法人京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部 Tel 075-353-2303 Fax 075-353-2304 Email smart@chiemori.jp

3-3. 令和5年度 補助事業等の構成

区分	事業名	令和4年度	令和5年度
スマート製品・サービス の事業化	①スマート社会実装化促進 事業	実施	実施
	②中小事業者の高効率機 器導入促進事業	1	実施
省エネ設備更新等	京-VER創出促進事業	実施	(3R支援センターが 実施)
	京都市中小事業者省エネモ デル実施事業	実施	_
再エネ・EMS等設備導 入	③自立的地域活用型再生 可能エネルギー設備等導入 補助事業	実施	実施
	スマートファクトリー促進支 援事業	実施	_
省エネ診断	④省エネ·節電·EMS診断 事業	実施	実施

知恵森実施事業